

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部 **秋のバスツアー**

中華風精進料理と宇治茶でほっこり...洛南へ

—龍馬ゆかりの地訪問、紅葉狩りも—

■と き 11月21日(日) ■定 員 40人(先着順)

ご好評につき募集を締め切りました。
たくさんのお申し込みありがとうございました。

お申込みいただいた方には医療機関宛てにご確認のFAXをお送りしております。届いていない方、お問い合わせは、Tel 078-393-1807 小西、岡本までご連絡ください。

ラジオ関西「寺谷一紀の まいど!まいど!」
協会出演番組 **医療知ろう!** **AM 558 KHz**
10月2日より毎週土曜日放送開始

2010年10月2日～
12月25日

毎週土曜日
番組 AM8:00～9:30
コーナー AM8:45頃から

- 10月の放送予定■
- 10/2 健康長寿を達成するための歯の大切さ
 - 10/9 保険でより良い歯科医療を
 - 10/16 睡眠時無呼吸症候群
 - 10/23 大気汚染と健康被害



患者署名にご協力ください!

患者の窓口負担の軽減、後期高齢者医療制度の即時廃止を求める請願署名です。

ポスター・リーフレットとあわせて医院でご活用下さい。

追加のご注文は、Tel 078-393-1807 まで

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.166 2010年9月25日発行



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

文化企画「そば打ち体験 in 姫路」を開催

夏休み 思い出の1日に

福田理事(左)の指導を受け、そば打ちを体験する宗実支部長(中央)ら



姫路・西播支部は8月22日、姫路市勤労市民会館で文化企画「そば打ち体験 in 姫路」を開催し、会員、家族、スタッフら8医療機関から40人が参加した。子どもたちも福田俊明理事らの指導を受けながらそばを打ち、「おいしかった。夏休みの思い出になった」と好評を得た。

(2面に感想文)

そば打ち体験 in 姫路 感想文

親子で挑戦 おいしくできた



親子でそば粉をこねる筆者(左2人目)

普段から、白玉団子や餃子の皮作りなどしていますが、今回は様相が異なるため、息子も少し心配そうな顔をして混ぜ合わせていきます。おそばの場合、水分を少しずつ均一にいきわたらせるようにするため、いつもと方法が違いうまくいきません。

なんとか同じグループの方々と協力し、生地を伸ばして切り分ける作業です。切る際も一苦労で、おそば屋さんのようにリズムカルにはいきません。恐る恐る気をつけても、私の切り分けた分は、残念ながらきしめんを思わせるものでした。

やっと試食。自分たちで打ったおそばは、形はどうあれおいしいものです。出来上がりは上々で、皆で喜んでいただきました。少しの水分でも左右されることなどを教えていただき、そば打ちは奥深いものだ、改めて痛感した一日でした。

この企画に参加させていただき、普段経験できない貴重な体験ができて感謝しております。

最後になりましたが、早朝よりご準備・ご指導たまわりました講師の先生方、協会の方々に深くお礼申し上げます。

【赤穂市 三上 雅美】

このたび、私の6歳になる息子に、大好きなおそばがどのように作られるのかを体験させようと、「そば打ち体験 in 姫路」に参加させていただきました。

会場には、講師の先生方によりさまざまな道具とのれんまで準備され、勤労市民会館の調理室が、おそば屋さんの様変わりしておりました。

各グループに分かれ、まずは各講師の先生方に説明と実演をしていただき、その後実践です。



お楽しみの試食タイム

西播社保協 姫路市に申し入れ

国保ポスター募集の撤回を

協会も加盟する西播社会保障推進協議会(西播社保協、会長・宗実琴子協会支部長)は、姫路市が「広報ひめじ」8月号で、小学6年生から中学生を対象に「助け合う」「支え合い」をイメージした文字を入れた「国民健康保険料完納ポスター」を募集し



大原市長公室次長(左端)に申入れた

たことに対し、8月30日に姫路市長と国民健康保険課長宛てに募集撤回を申し入れる抗議文を提出した。社保協から10人が参加した。抗議文は、姫路市長公室の大原耕造次長と国民健康保険課の塩木課長補佐が受け取った。

西播社保協は、国民健康保険法が「相互共済」を目的としていたのは、戦前の旧国保法であり、現在は社会保障が目的であること、募集対象である市内の小学6年生から中学生には滞納世帯の子どもが多数含まれていると考えられ、多感な子どもにとって、ポスターの募集自体耐えがたく教育上も悪影響を及ぼすと指摘し、ポスター募集の撤回を求めた。大原次長は「募集は国保課が例年実施している。国保が社会保障制度のひとつということは承知しているが、運用上負担をお願いする方には払ってもらうようお願いせざるをえない。国保課は、相談に来てくれれば未納などへきちんと対応していると聞いている」と回答し、募集には問題ないとの認識を示した。

西播社保協は、引き続きこの問題について追及していく予定。協会も8月10日に抗議文を送付している。



第227回幹事会から

9月4日(土) 於 姫路じばさんびる 参加 6人

- ◆姫路・西播支部の会員数 647人(医科 442人、歯科 205人)
- ◆情勢と運動対策、その他 後期高齢者医療制度後の新制度の中間とりまとめについて、意見交換を行った。
- ◆支部の活動・企画 11月21日(日)秋のバスツアー、12月4日(土)地域医療を考える懇談会など

幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます。お問い合わせは、078-393-1807 小西まで。